

知基第 111 号  
平成 29 年 9 月 21 日

沖縄防衛局長  
中嶋 浩一郎 殿

沖縄県知事 翁長雄志



嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

9 月 21 日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るという SACO 最終報告の趣旨に沿って実施されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

また、7 月 7 日の三連協と県知事からの要請を受け、外務大臣、防衛大臣が 8 月 17 日に開催された日米安全保障協議委員会でこの問題に言及したにもかかわらず、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO 最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体等の要請、抗議を無視し続ける米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感はこれまでになく高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日本の安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

ついでには、地域住民をはじめ県民に不安を与え、また、被害を与える恐れのある嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施することがないよう、日本政府が当事者として責任を持ち、米側に働きかけるよう、強く要請します。



知基第 111 号  
平成 29 年 9 月 21 日

外務省特命全権大使（沖縄担当）  
川田 司 殿

沖縄県知事 翁長雄志



嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

9 月 21 日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るという SACO 最終報告の趣旨に沿って実施されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

また、7 月 7 日の三連協と県知事からの要請を受け、外務大臣、防衛大臣が 8 月 17 日に開催された日米安全保障協議委員会でこの問題に言及したにもかかわらず、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO 最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体等の要請、抗議を無視し続ける米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感はこれまでになく高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日本の安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

ついでには、地域住民をはじめ県民に不安を与え、また、被害を与える恐れのある嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施することがないように、日本政府が当事者として責任を持ち、米側に働きかけるよう、強く要請します。

知基第 111 号  
平成 29 年 9 月 22 日

第 18 航空団司令官  
ケース・カニングハム 殿

沖縄県知事 翁長雄志



嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

9 月 21 日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るという SACO 最終報告の趣旨に沿って実施されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

また、7 月 7 日の三連協と県知事からの要請を受け、外務大臣、防衛大臣が 8 月 17 日に開催された日米安全保障協議委員会でこの問題に言及したにもかかわらず、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO 最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体等の要請、抗議を無視し続ける米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感は今までになく高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日米安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

ついでには、地域住民をはじめ県民に不安を与え、また、被害を与える恐れのある嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施することがないよう、強く要請します。

知基第 111 号  
平成 29 年 9 月 22 日

外務大臣  
河野 太郎 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

9 月 21 日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るという SACO 最終報告の趣旨に沿って実施されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

また、7 月 7 日の三連協と県知事からの要請を受け、外務大臣、防衛大臣が 8 月 17 日に開催された日米安全保障協議委員会での問題に言及したにもかかわらず、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO 最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体等の要請、抗議を無視し続ける米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感は今までになく高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日本の安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

ついでには、地域住民をはじめ県民に不安を与え、また、被害を与える恐れのある嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施することがないように、日本政府が当事者として責任を持ち、米側に働きかけるよう、強く要請します。

知基第 111 号  
平成 29 年 9 月 22 日

防衛大臣  
小野寺 五典 殿

沖縄県知事 翁長雄志



嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

9 月 21 日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るという SACO 最終報告の趣旨に沿って実施されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

また、7 月 7 日の三連協と県知事からの要請を受け、外務大臣、防衛大臣が 8 月 17 日に開催された日米安全保障協議委員会でこの問題に言及したにもかかわらず、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO 最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体等の要請、抗議を無視し続ける米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感は今までになく高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日本の安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

ついでには、地域住民をはじめ県民に不安を与え、また、被害を与える恐れのある嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施することがないように、日本政府が当事者として責任を持ち、米側に働きかけるよう、強く要請します。



知基第 111 号  
平成 29 年 9 月 22 日

駐日米国大使  
ウィリアム・F・ハガティ 殿

沖縄県知事 翁長雄志



嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

9 月 21 日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るという SACO 最終報告の趣旨に沿って実施されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

また、7 月 7 日の三連協と県知事からの要請を受け、外務大臣、防衛大臣が 8 月 17 日に開催された日米安全保障協議委員会でこの問題に言及したにもかかわらず、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO 最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体等の要請、抗議を無視し続ける米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感はこれまでになく高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日米安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

ついでには、地域住民をはじめ県民に不安を与え、また、被害を与える恐れのある嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施することがないよう、米軍に働きかけることを強く要請します。